

学科の強み

- ☑ 言語と文化をあわせて学び 多文化共生の力をつける
- ☑ 有意義な海外体験を叶える 充実のサポート
- ☑ 観光分野を体系的に学べ 将来の選択肢が広がる

将来も安心! 高い就職率!

2023年度
就職率

100%

言語文化学科5つの魅力

1

コース別の学びを軸に、多文化共生社会で活躍できる国際人を育成

言語文化学科では、日本、アジア、英語のゆるやかな3コース制を採用。自分の興味や目標に合わせて他コースの科目も自由に学べ、多文化共生社会で活躍できる国際人として成長できます。

日本語をはじめ、日本の文化や歴史を深く学ぶ

日本コース

韓国文化やハングル、中国やベトナムなどアジアの文化を中心に学ぶ

アジアコース

「英語を話す力」を高め、英語圏の歴史と文化を学ぶ

英語コース

2

アジアをはじめとした世界で活躍! 英語を「話す」実践力を育てる

日本とアジア諸国は、経済や文化の面で深く関わっています。アジアコースがある強みを活かし、将来学生が英語圏だけでなく「アジアを舞台に英語を使う」ことを視野に、実践的なコミュニケーション力を育てます。



後楽園を英語でガイド



アジアで英語を学べるフィリピンの大学と協定を締結



英語圏の文化を深く理解する

英語を使う体験を通じて、生活やビジネスに役立つ実用的な英語を身につける

英語 キャンプ

研修施設に宿泊し、英語漬けの生活を体験。日常シーンに必要な英語を使い、実践的な英語力を身につけます。野外炊飯やフィールドワークにも出かけます。

プロジェクト 英語

「岡山の観光動画作成」「半日旅行ツアー企画」など、実践的なミッションに英語で取り組む集中型授業です。

英語ツアー ガイド

岡山の観光地へ出かけ、英語で観光客をガイドします。事前に案内先の歴史や日本文化について学ぶため、日本への理解も深まります。

アカデミック 英語

英語を使って他の教科やそれに関する様々な知識を得ることで、総合的な英語力を伸ばします。

3

充実の海外体験プログラムと助成制度



今注目のアジアで、語学と国際感覚を身につける

2023年度の「異文化理解実習(アジア圏)」では、韓国や台湾を訪問。韓国では協定校の学生による観光地案内で文化を学びながら学生との交流を深め、台湾では本学の卒業生が働く「日本語を教える幼稚園」を見学しました。韓国や台湾での長期留学も実施しており、2024年度(前期)は1名が台湾に留学中。さらに1名が韓国での留学を予定しています。



英語圏で留学やホームステイを体験

英語圏では、人気のオーストラリアやイギリスなどで異文化を体験しながら生きた英語力を磨きます。「異文化理解実習(英語圏)」では、現地大学生との交流をはじめ、現地の生活や歴史を体感。「短期語学研修」では約1ヵ月間、ホームステイをしながら協定校で英語力を高めます。半年～1年間の長期留学もあり、2024年度(前期)は2名の学生が学んでいます。

<p>学びたい気持ちを応援! 海外体験の 助成金制度が充実</p>	<p>1年次海外研修 助成金 上限 20万円</p>	<p>英語・中国語・ハンガルの 検定合格者助成金 上限 50万円</p>	<p>アドバンスト 英語クラス受講者助成金 上限 80万円</p>
---	---	---	--

4

日本語教師をはじめ 様々な資格が取れる

日本、アジア、英語のどのコースに所属しても、各自の希望する資格が、同じように取得できます。

取得できる資格

英語・国語の教員免許(中学・高校)/学校図書館司書教諭/
日本語教員(本学認定資格)/司書/学芸員/社会福祉主事任用資格

日本語教師ってどんな仕事?

日本語を母語としない人に、日本語や日本の文化や社会について教えます。国内での日本語学習者は移住者増加に伴って増え、また海外でも約380万人が日本語を学んでいるなど、日本語教師の需要は高く、2024年からは国家資格になりました。本学科の日本語教員養成プログラムでは、実際に韓国や台湾、国内での教師体験ができるなど、実践的な学びが魅力です。日本語教師として、世界を舞台に活躍してみませんか。

5

観光専修課程で 観光分野を体系的に学べる

観光市場は今、インバウンドの影響もあり大きく成長中で、観光分野での体系的な知識やスキルを持った人材へのニーズは、ますます高まりを見せています。本学科の観光専修課程では、観光学を基礎から学べ、地域の魅力を掘り起こす力も養成。観光業界で活躍するための実力を身につけることができます。

将来は、こんな フィールドで活躍!

旅行会社/ホテル/空港/
航空会社/観光関連団体 など

本学は、株式会社JT
岡山支店と提携し、実践力を
磨く場を設けています。



言語文化学科の学びの流れ・
海外研修プログラム・
長期留学についてはこちらから

